

2021年1月15日

リアルな響きで高評価の VCM オルガン音源と高品位なピアノ系音色・キーボード音色を搭載
ピアノ鍵盤を搭載した 88 鍵・73 鍵モデルを追加し、ラインアップを拡充

ヤマハ ステージキーボード 『YC88』 『YC73』

ヤマハ株式会社は、ステージキーボードの新製品として、『YC88』『YC73』を2021年1月23日（土）に発売します。



ヤマハ ステージキーボード 『YC88』

1969年に発売した初代「YCシリーズ」は、その優れた可搬性と、のちのシンセサイザーにもつながる豊かな音色表現が、多くのアーティストのステージで認められてきました。

2020年4月に発売した「YC61」は、「ピアノ・オルガン・シンセサイザーの基本音色は限りなく洗練されたものであってほしい、シームレスで直感的な操作をしたい、ライブハウスやスタジオへ気軽に持っていきたい」という現代のアクティブなキーボーディストのニーズに応える製品として、好評を頂いています。

このたび発売する『YC88』『YC73』は、そのアイデンティティを受け継ぎ、アコースティックピアノやエレクトリックピアノのハンマーアクション鍵盤ならではの演奏感を持ち合わせる、「YC」初の88鍵・73鍵モデルです。「ライブ」「配信」「音楽制作」といった様々な音楽シーンで「生演奏による表現」にこだわるキーボーディストのニーズに高い次元で応えます。

<概要>

1. 細部にこだわり徹底的に“本物”を追求した、臨場感あふれるサウンド
2. キーボーディストのニーズに応える2種類のハンマーアクション鍵盤
3. シンプルでシームレス、こだわり抜いたインターフェース

品名	品番	価格	発売日
ヤマハ ステージキーボード	YC88	オープンプライス	1月23日（土）
	YC73		

©初年度販売予定数（国内）：合計1,000台

※品番末尾の数字は、鍵盤数を表しています。

■ 一般の方のお問い合わせ先：
株式会社ヤマハミュージックジャパン お客様コミュニケーションセンター

Tel. 0570-056-808

＜主な特長＞

1. 細部にこだわり徹底的に“本物”を追求した、臨場感あふれるサウンド

アナログ機器の飽和した音や非連続の特性までも忠実に再現する VCM(Virtual Circuitry Modeling)技術を元に開発した「VCM オルガン音源」、80年代を象徴するサウンドである「FM 音源」、そしてリアルな響きが高い評価を受けている「AWM2 音源」を搭載し、キーボーディストが求める音質を高い次元で実現しました。



オルガンは、アナログ回路を高精度にモデリングすることで、トーンホイール方式のビンテージオルガンを忠実に再現した「VCM オルガン」と、往年のトランジスター方式のオルガンサウンドを再現した「FM オルガン」の計6種類のサウンドを搭載しています。

ピアノサウンドは、アイコンニックなサウンドとして定評のあるプレミアムコンサートグランドピアノ「CFX」『S700』を含むアコースティックピアノと、現代の音楽シーンに欠かせない「ビンテージエレピ」やFM音源による「FM エレピ」といったエレクトリックピアノの計30種類を搭載し、本物さながらのフルレンジかつダイナミックな表現と繊細なニュアンスの表現をそれぞれ可能としています*。

また、ステージキーボードに欠かせないシンセサウンドや、レイヤー・スプリット演奏に対応するストリング、ブラス、ベースサウンドなど、計100種類以上の音色を搭載し、自由な組み合わせで音楽を彩ることが可能です。

※全ての『YC88』『YC73』『YC61』ユーザー向けに、新たに4つのピアノ音色を追加できる最新ファームウェア「バージョン1.1」を、発売日同日の1月23日(土)に製品サイトで公開します。

2. キーボーディストのニーズに応える2種類のハンマーアクション鍵盤

『YC88』の鍵盤には、木製の「トリプルセンサー付き88鍵ナチュラルウッドグレードハンマー3鍵盤(NW-GH3鍵盤)」を採用しました。これは白鍵部に無垢材を用いた鍵盤で、低音部は重く高音部は軽くなるグランドピアノの鍵盤タッチを忠実に再現しています。表面は適度な吸湿性があり、指先に伝わる感覚、押しこむ感触、跳ね返りなど、弾き心地のすべてをグランドピアノに近づけました。



『YC73』には、低音部から高音部まで全ての鍵盤の重さが同じで、エレクトリックピアノなど多彩な音色を弾きこなすのに適した「73鍵パラメトリックハンマースタンド鍵盤(BHS鍵盤)」を採用しました。コンパクトでありながらピアノ曲にも対応できる音域、均一で癖のないハンマーアクションは、エレクトリックピアノはもちろんのこと、アコースティックピアノからオルガン、シンセサイザーサウンドまで、様々なスタイルに対応できる心地よい演奏感を実現します

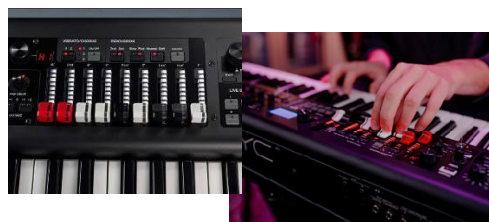


3. シンプルでシームレス、こだわり抜いたインターフェース

ステージ演奏に求められるあらゆる操作をシンプルに実現できる新しいユーザーインターフェースを搭載しました。1つのコントローラーに1つの機能を割り当てる「One-to-One」スタイルを基本とし、ボイス、エフェクトなどの各専用セクションにノブやボタンを配置し、どのようなシチュエーションでも直感的に素早いコントロールを行うことができるだけでなく、思わず触れたいインターフェースを実現しました。オルガン特有のスライド音量コントローラーであるドローバーを搭載し、音色設定(ライブセット)を切り替えた際にLEDインジケーターで現在の値をすぐに確認できる工夫を施すなど、物理ドローバーとして高い操作性と視認性を両立しています。



One-to-One スタイルのインターフェース



オルガンセクションのドローバー

＜製品仕様＞

製品仕様の詳細は、製品サイトをご参照ください。

https://jp.yamaha.com/products/music_production/stagekeyboards/yc/



『YC88』リヤパネル



ヤマハ ステージキーボード『YC88』（写真上）、『YC73』（写真下）

<オプション品>



ハンドル付き専用ソフトケース「SC-YC88」

品名	品番	価格	発売日
ソフトケース	SC-YC88	30,000円（税抜）	1月23日
	SC-YC73	30,000円（税抜）	1月23日

*文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

*掲載情報はすべて発表日現在のものです。発表日以降に変更となる可能性もありますので予めご了承ください。

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 担当：稲満（いなみつ）

TEL. 03-5488-6605

ウェブサイト https://www.yamaha.com/ja/news_release/（取材申し込みや広報資料請求が可能です）

■ 一般の方のお問い合わせ先

株式会社ヤマハミュージックジャパン お客様コミュニケーションセンター

TEL. 0570-056-808（ナビダイヤル、全国どこからでも市内通話料金）